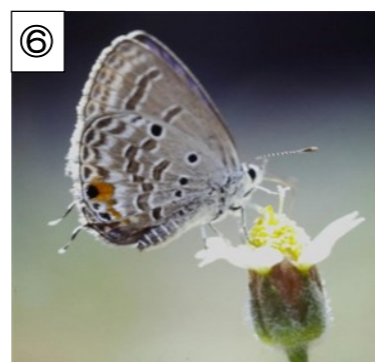
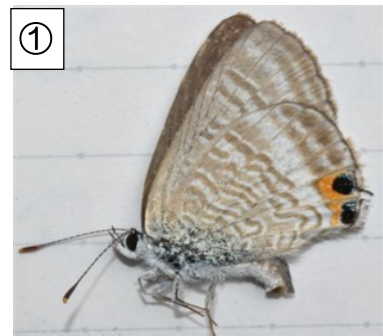


館長コラム(32) クロマダラソテツシジミ

クロマダラソテツシジミ *Luthrodes pandava* (Horsfield, 1829)はシジミチョウ科に属する小型のチョウです。このチョウのことはふるさと自然公園センターの自然観察指導員をされている藤五さんという方から聞いていました。

①南方系のシジミチョウで幼虫がソテツの新芽を食べる

②田辺のソテツでも発生している とのことでした。このチョウは秋に普通に見られるウラナミシジミ *Lampides boeticus* (Linnaeus, 1767)に似ていますので同定には注意が必要です。相違点は後翅に見られる目立つ3つの黒点です。写真①がウラナミシジミ、写真②～⑥がクロマダラソテツシジミです。なお、ウラナミシジミはマメ科の植物を食べる、枝豆・大豆にとっての大害虫です。私が初めてクロマダラソテツシジミを観察したのは、勤務していた神島高校の体育館横のソテツでした。日付は2016年9月16日。たくさんの個体が乱舞しており、ソテツの若い葉には幼虫もいました。そのときのチョウが写真②です。海岸沿いのソテツで発生していたので長野では見られないかと考えていましたが、2021年9月28日に西原で採集しました(写真③)。不動寺近くのソテツでは幼虫の食痕らしきものもあり、成虫は複数回確認しています。また、2021年11月7日はこのチョウに似ているが少し異なる個体(写真④)を採集しました。藤五さんに見せたところ、クロマダラソテツシジミの寒冷地型とのことでした。翅の模様には変異が多いようです。今年も10月9日に西原の自宅横で成虫を採集しました(写真⑤)。wikipediaによるとこのチョウは「インドから中国南部、インドシナ半島、マレーシア、インドネシア、フィリピン、台湾に分布し、21世紀には日本の南西諸島から関東地方で見られるようになったが、おそらく南西諸島以外では越冬できず、夏から初冬に侵入して増殖することを繰り返している。」らしいので、さらに温暖化が進むと和歌山県でもソテツの害虫としてのニッチ(\*ここでは生態的地位のこと)を得ると思われます。余談ですが、昔撮影したポジフィルム(35mmスライド)のスキャンをしています。1985年8月にインドネシアのバリ島で撮影したものに写真⑥がありました。これもクロマダラソテツシジミだと確信しました。初めての出会いは2016年ではなく、40年ほど前の1985年だったのです。



長野公民館だより

館長 米本 憲市 主事 山本 遼

事務所: 田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL: (0739)34-0022

FAX: (0739)33-0836



主な掲載内容 ページ

・熊野古道ハイキングのお知らせ	1
・長野小学校行事の紹介について	2
・長野公民館作品展について	3
・館長コラム(32) クロマダラソテツシジミ	4

熊野古道を歩きませんか? 主催: 長野公民館

2月2日(日) 9時00分 長野町内会館 清瀧からバス出発

コロナ禍前まで毎年開催していた熊野古道ハイキングを再開します! 御坊市“清姫の腰掛岩”でバスを降り、そこから印南町“切目駅”までを南下しながら歩くコースを予定しています。要所要所では同行する語り部さんが史跡の解説もしていただきます。市外の熊野古道を意識して歩いたことがないという方にもオススメです!

日時: 2月2日(日) 9時00分 清瀧からバス出発~  
\*雨天の場合は中止することがあります。

集合: 長野町内会館 清瀧 (他公民館区からの参加者は市民総合センター集合)  
行程: 清姫の腰掛岩~津井(叶)王子~斑鳩王子~切目王子~切目駅まで  
距離: 約6.5km 所要時間: 約5時間(バス出発から)  
持ち物: お弁当、飲み物、タオル、履きなれた運動靴、帽子など  
対象: 市内在住の方 定員: 26人 定員に達し次第切とします。  
\*申込者が一定数に満たない場合は中止。

申込み: 長野公民館 TEL:34-0022(三栖公民館 事務所)  
申込期間: ~12月26日(木)16時まで(長野)、~1月10日(金)まで(他地区)  
\*長野以外の地域の公民館報にも来月号で掲載・募集予定です。

移動図書12月の予定

- ①12月5日(木) 9時45分~10時25分 長野小学校
- ②12月24日(火) 9時30分~10時10分 長野東原

長野館区人口統計

人口: 594 人  
前月比: 0 人  
世帯数: 319 世帯  
前月比: 0 世帯

【田辺市のホームページ(生涯学習課公民館係)では公民館だよりをカラーで閲覧することが可能です】



# 長野小学校学習発表会と



11月16日(土)、長野小学校体育館で学習発表会が行われました。1,2年生は「ときどき わくわく まちたんけん」、3,4年生は「今 伝えたい! ふるさとの梅」、5,6年生は「長野歴史ガイドブック ～世界に誇る長尾坂～」というテーマでそれぞれが学習したこと、地域の方に教わったことを発表しました。学習の成果が上手くまとめられており、時には寸劇も挟みながら、聞く側も勉強になる楽しい内容でした。全校生徒での群読や合唱、合奏もあり、どれも素晴らしい発表でした。

主事として、学校行事の度に児童の姿を見ていると、その成長ぶりを感じます。地域の皆さま方には、子どもたちがいきいきと健やかに育つよう、今後とも温かく見守っていただければと思います。



## ◆ ブルーベリージャムづくり体験 ◆

11月7日(木)に、長野小学校でブルーベリージャムづくり体験を行いました。これは長野小学校が学社融合推進事業として独自に実施しているもので、今年も西原地区ベリー倶楽部の竹内さん、学社融合推進協議会から那須さん、谷さんを講師としてお呼びし、指導していただきました。

1年生の4人にとっては初めての体験ですが、全員で協力・分担しながら調理を進め、おいしいジャムと試食用のホットケーキを作ることができました。長野小学校ではブルーベリー以外にも梅などの農業についての学習にも取り組んでおり、上記の学習発表会では学習を活かした梅PR活動の成果発表も行われていました。



# 長野作品展を開催しました

こちらも小学校体育館をお借りして、15日(金)16日(土)の二日間で作品展を開催しました。今年も地域の方の趣味の作品が多数出展され、会場を彩りました。作品展を通じ、新たな趣味を見つけたり、趣味の仲間を見つけたりして、文化活動や交流の輪が広がればと思います。作品を出展いただいた地域の皆さま、文化委員の皆さま、ありがとうございました。



(右上・右)東原地区から、一昨年亡くなられた宇津さんの作品を出展いただきました、大変な力作でした。(左)長尾地区からは、お神輿を持ってきていただきました。

その他にも長野全体から沢山の作品が並びました。折角ですので、なるべく多めに掲載しています。